

小樽市ふるさとまちづくり協働事業 実施概要書

令和8年 月 日

(宛先) 小樽市長

代表者住所など、書類が確実に届く住所を記載

〈提案者〉

活動拠点所在地
(代表者住所)〒000-0000
小樽市001-2-3

団体名

おたる「れきけん」の会

代表者の職名
及び氏名

会長

〇〇 〇〇

印

(連絡先)

090-1234-5678

次の事業を小樽市ふるさとまちづくり協働事業助成金交付要綱第7条第1項の規定に基づき、令和8年度小樽市ふるさとまちづくり協働事業として、関係書類を添えて応募します。

なお、当団体は小樽市補助金等交付規則第25条第1項に規定する「暴力団等」に該当しない者であること及び「暴力団等」を当事業に関与させないことを誓約します。

1 事業名	れきけんって何だろう?～歴史的建造物と仲良くなろう～
2 実施予定期間 又は実施予定日時	令和8年7月～11月
3 総事業費	221,530円 ※「収支予算」欄の「支出合計」額を記載
4 助成金要望額	191,530円
5 添付書類	①団体規約 ②団体名簿

「団体規約」と「団体名簿」を添付してください

団体の概要について（令和**8**年 月 日時点）

団体名	おたる「れきけん」の会
所在地	小樽市〇〇1-2-3
代表者	役職 会長 氏名 〇〇 〇〇
代表者の 当団体以外の役職	ふるさとおたる友の会 副会長 〇〇町会 会長
連絡先	電話番号（日中連絡の取れる携帯電話等の番号） 090-1234-5678 メールアドレス（データのやり取り等が可能なメールアドレス） rekiKen1980@gmail.com
構成員数	20 人 （上記のうち市内に在住（在学）する16歳以上の構成員 15 人）
団体の 設立の目的	小樽の先人が遺した遺産のひとつである歴史的建造物を多くの人に知ってもらうことを目的とし、小樽市内外へ歴史的建造物に関する情報発信やイベントを行う団体として令和〇年〇月〇日に設立。
団体の これまでの主な 活動内容・実績	令和6年度 「歴史的建造物を語る会」開催 令和7年度 「れきけん」祭り開催

実施計画の概要について

<p>事業の目的</p>	<p>(本事業は何のために行いますか)</p> <p>小樽の未来を担う小樽の子どもたちに、歴史的建造物について学び、小樽の歴史や小樽のまちへの関心を深めてもらうため 展示を見た小樽市民に、歴史的建造物や小樽の歴史への理解を深めてもらうため</p>
<p>事業を行うことで期待される効果</p>	<p>(本事業は小樽のまちや住民にとって、どのような効果やメリットがありますか)</p> <p>小樽の子どもたちが、日頃はあまり触れることのない歴史的建造物について知識を得たり考えたりすることで、自分の住む小樽のまちが先人たちの築いた歴史の上に成り立っていることを感じ取り、郷土愛を育むことができる。 親子で参加することで、事業に参加した後も家庭の中で歴史的建造物や小樽の歴史について話をするなど、経験をより深めることができる。 作品を展示することで、より多くの市民に、歴史的建造物への関心を深めてもらい、小樽のまちを好きになってもらうことができる。</p> <p>(効果を広げるための工夫)</p> <p>よくあるような歴史的建造物ツアーで終わるのではなく、実際に工作(ペーパーアート)や絵という作品を作成することで、子供たちにより歴史的建造物への愛着を持ってもらえるようにする。 工作体験の作品は夏休みの自由研究として提出できるよう、小学校の夏休み中に開催する。</p>
<p>事業の具体的内容</p>	<p>(複数回行う場合は、①、②、③…のように箇条書きで記載)</p> <p>①歴史的建造物を巡るツアーと工作体験(ペーパーアート) ②歴史的建造物スケッチツアー ③①と②の作品の展示</p>
<p>実施日</p>	<p>①令和8年7月 ②令和8年9月 ③令和8年11月</p>
<p>実施場所</p>	<p>①市内歴史的建造物2か所、市民センター ②市内歴史的建造物2か所 ③ウイングベイ小樽</p>
<p>事業の対象者</p>	<p>小樽に住む小学生とその保護者</p>
<p>目標</p>	<p>(できるだけ具体的な数値目標を記載(参加者数等))</p> <p>①、②・・・各30人(15組) ③・・・500人</p>
<p>広報の方法</p>	<p>(本事業についての周知はどのような方法で行う予定ですか)</p> <p>チラシを市内小学校へ配布</p>

<p>アピールポイント</p>	<p>(自分たちの団体にしか出せない強みや、自分たちの団体の特性を生かした創意工夫がありましたらアピールしてください)</p> <p>歴史的建造物について詳しく、小樽のまちを愛する会員が多いため、歴史的建造物の紹介なども、豊富な知識を生かして独自の目線で、子どもたちに楽しんでもらえる内容にしたいと思っています。</p>
<p>次年度以降の 取組予定</p>	<p>(今年度の事業を今後どのように継続・発展させていきたいですか)</p> <p>令和9年度 今年度事業の継続と、れきけんキッズガイドの養成講座の開催</p> <p>令和10年度 れきけんキッズガイドによる歴史的建造物ツアーの開催</p>
<p>過去の事業内容や 審査員からの 意見を踏まえ 改善した点など</p>	<p>(2回目以降の助成を希望する団体は記載してください)</p> <p>助成を受けたことがあり、2回目・3回目の応募団体は、過去の反省点や、審査員からの意見などを受けて改善したり工夫したりした点を記載してください</p>
<p>他の助成制度を 活用する予定</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 予定なし</p> <p><input type="checkbox"/> 予定あり ()</p> <p><input type="checkbox"/> すでに活用している ()</p>

収支予算

(収入)

収入の種類	予算額	内容説明 (内訳等)
小樽市助成金	191,530	
自己資金	30,000	
収入合計	221,530	

助成対象となる経費は、内容によって判断するものや上限があるものなどもありますので、ご不明な点がございましたら、生活安全課にお問い合わせください。

(支出)

項目	予算額	内容説明 (内訳等)
【助成対象経費】		
会場使用料	80,000	市民センター会議室 30,000、ウイングベイ使用料 50,000
広告費	30,000	チラシ (5,000 枚×3回)
通信運搬費	21,930	チラシ郵送料 (レターパック@430×17 小学校×3回)
消耗品費	50,000	ペーパーアート用印刷用紙、画用紙、画板、インクカートリッジ、コピー用紙 等
交通費	9,600	スタッフ交通費 (@480×20名)
助成対象経費 計 (①)	191,530	
【助成対象外経費】		
参加記念品	30,000	記念品を作成し、ツアー参加者へ配布 (品物は未定、@1000×30)
助成対象外経費 計 (②)	30,000	

支出合計 (①+②)	221,530	1 ページ目の「総事業費」と一致
------------	----------------	------------------

※「支出合計」の金額が1枚目の「総事業費」となります。

※「収入合計」と「支出合計」の金額は同額となります。

※団体の全ての予算ではなく、応募する事業に係る予算を記載してください。

※金額が10万円以上となる項目の支出については、見積書を添付してください。